

# Q 米国大統領選挙の翌年の 米ドル（対円）は過去どうだった？

## A 1980年以降の「米国大統領選挙の翌年」は、 おおむね円安・米ドル高となっていました。

金融市場にはアノミーと呼ばれる、明確な理論や根拠があるわけではないが関連がうかがわれる相場の経験則や事象があります。

2020年は4年に1度の米国大統領選挙が行われますが、1980年以降の大統領選挙の年の米ドル（対円）の為替相場をみると、為替の動きには特に方向性はみられません。

一方、「**米国大統領選挙の翌年**」には、**おおむね円安・米ドル高**となる傾向がみられます。少し先の話になりますが、「米国大統領選挙の翌年」となる2021年は、大統領の政治や政策などの動向とともに米ドル（対円）の動きにも注目してみましょう。

### 各年における米ドル（対円）相場

■ 米国大統領選挙の年 ■ 米国大統領選挙の翌年⇒10回中7回は円安に

年	1米ドル=円	変化幅	円高/円安
1980	203.10	-37.20	円高
1981	219.80	16.70	円安
1982	234.70	14.90	円安
1983	231.70	-3.00	円高
1984	251.60	19.90	円安
1985	200.25	-51.35	円高
1986	158.30	-41.95	円高
1987	121.25	-37.05	円高
1988	125.05	3.80	円安
1989	143.80	18.75	円安
1990	135.75	-8.05	円高
1991	124.90	-10.85	円高
1992	124.86	-0.04	円高
1993	111.85	-13.01	円高
1994	99.58	-12.27	円高
1995	103.52	3.94	円安
1996	115.90	12.38	円安
1997	130.58	14.68	円安
1998	113.60	-16.98	円高
1999	102.24	-11.36	円高

年	1米ドル=円	変化幅	円高/円安
2000	114.59	12.35	円安
2001	131.54	16.95	円安
2002	118.75	-12.79	円高
2003	107.48	-11.27	円高
2004	102.51	-4.97	円高
2005	117.97	15.46	円安
2006	119.08	1.11	円安
2007	111.79	-7.29	円高
2008	90.79	-21.00	円高
2009	93.14	2.35	円安
2010	81.19	-11.95	円高
2011	76.99	-4.20	円高
2012	86.62	9.63	円安
2013	105.26	18.64	円安
2014	119.84	14.58	円安
2015	120.20	0.36	円安
2016	116.64	-3.56	円高
2017	112.58	-4.06	円高
2018	109.66	-2.92	円高
2019	108.58	-1.08	円高
2020	110.37	1.79	円安
2021	?	?	?

(注) 為替は各年末時点。2020年は2月24日時点。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

※裏面の「重要な注意事項」を必ずご確認ください。

# なるほど!ザ・ファンド<sup>®</sup> Q&A



## 【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

